

品質規格

SV規格 (Standard Value: 壁紙製品標準規格)

SV規格の概要

SV規格とは、壁紙工業会加盟会社が消費者の皆様安心してお使いいただける壁紙を提供することを目的として制定した自主規格です。

SV規格の設定趣旨

オゾン層の破壊や温暖化現象によって、近年地球の環境が悪くなってきていると言われています。また、室内環境も住宅の気密化・高断熱化の影響や換気不足でホルムアルデヒドや揮発性有機化合物（VOC）等による汚染が問題になっています。壁紙工業会では、人々が安全に健康で快適な暮らしを営める環境作りに適合した壁紙製品の提供を目的にSV規格を制定しました。制定にあたってはドイツ品質保証壁紙や日本工業規格JIS A 6921（壁紙）の品質基準を十分に考慮し、より高い安全性を追求すべく独自の検討を加えて作成しました。

JIS規格 (JIS A 6921:2014)

日本の工業製品の品質安定を目的とした工業標準化法に基づき制定された国家規格です。

当サンプル帳に収録している壁紙（インクジェット壁紙を除く）は、全てJIS規格の基準をクリアしています。

No.	試験項目			SV	JIS
1	退色性(号)			4以上	4以上
2	摩擦色落ち度(級)	乾燥摩擦色落ち度	縦	4以上	4以上
			横		
		湿潤摩擦色落ち度	縦	4以上	4以上
			横		
3	隠ぺい性(級)			3以上	3以上
4	施工性			浮き及びはがれがあってはならない	浮き及びはがれがあってはならない
5	湿潤強度(N/1.5cm)		縦	5.0以上	5.0以上
			横		
6	ホルムアルデヒド放散量		(mg/L)	0.2以下	0.2以下
7	重金属	砒素	(mg/kg)	3以下	—
		鉛	(mg/kg)	20以下	—
		カドミウム	(mg/kg)	3以下	—
		クロム	(mg/kg)	20以下	—
		水銀	(mg/kg)	2以下	—
8	塩化ビニルモノマー		(mg/kg)	0.1以下	—
9	残留VOC	TVOC	(μg/g)	100以下	—
		TEX芳香族	(μg/g)	10以下	—

※TEXとは、トルエン、キシレン、エチルベンゼンの略称です。

(使用原材料)

10	安定剤	鉛、カドミウム、有機スズを含有する安定剤は使用しない。	—
11	可塑剤	沸点が300℃以上の難揮発性可塑剤を使用する。ただしDBPは使用しない。	—
12	発泡剤	フルオロカーボン類は使用しない。	—
13	溶剤	TEX(トルエン、キシレン、エチルベンゼン)は使用しない。	—